

7月~10月に次々咲く大型宿根性ハイビスカス

鉢植えのイメージ

タイタンビカス®

タイタンビカスとは アメリカフヨウとモミジアオイとの新しい交配種です。
巨神タイタンにちなんでこの名前を付けました！

驚くほどの
生長力!!

長崎県 ハウステンボス

実寸大
直徑約20cm

草丈
約1.5m
~2.0m

※冬は地上部が枯れますが
春には新芽が出ます。

ブライトレッド
(PVP) ※第21815号



株式会社 赤塚植物園

庭植えのイメージ

タイタンビカスの育て方



スマホでも
チェック!



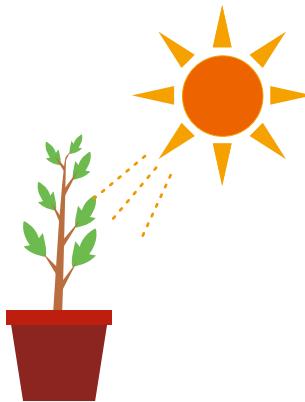
1 日なたの場所を選び、早めに植えつけます

ポット植えのままだと根づまりをおこし、その後の生育がわるくなります。やさしく根をほぐしてから早めに植えつけます。



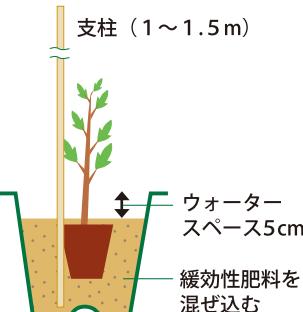
屋外の日当たりのよい場所でよく育ちます。

※一日中日陰になるとろだと、花が咲きにくくなります。



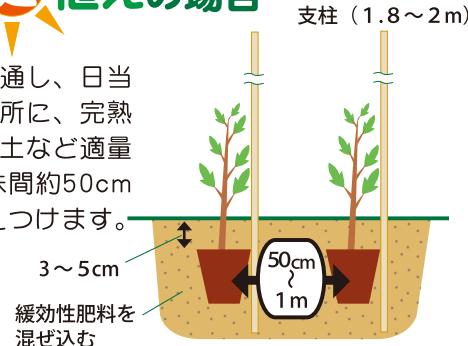
2 鉢植えの場合

最低8号(直径24cm)鉢、出来れば10号(直径30cm)鉢以上のものに植えつけが目安です。やや深めに植えると倒れにくくなり、翌年に株元から発芽が多くなります。鉢植えの場合は2年に一度植え替えます。



3 庭植えの場合

水はけと風通し、日当たりのよい場所に、完熟堆肥や腐葉土など適量混和して、株間約50cm～1mで植えつけます。



4 水やりはたっぷりと

タイタンビカスは水が大好きです。鉢植えの場合は土の表面が乾いたら十分に水やりをします。大きくなってきたら、夏場の水切れを防ぐため、対策として受け皿に水を溜めるようにしてもいいでしょう。庭植えは植えつけ後2週間は、土の表面が乾いてきたらたっぷりと水やりをします。



5 肥料は切らさないこと

大きく育つので、元肥として植え込み時に緩効性肥料を用土に混ぜ込み、生育中は肥料を切らさないように時々追肥をします。特に鉢植えでは、鉢物用肥料を月一度、または液体肥料を週一度を目安に与えます。



6 花がら摘み

花は1日でしほむ「1日花」です。下のほうの蕾から次々と咲き上がります。咲き終わると花弁は自然に落ちますが、種ができてしまうので、花がらは摘み取ります(種を蒔いても同じ花は咲きません)。



7 害虫の防除

アブラムシやハマキムシが付きやすいので注意します。毎月1回オルトラン粒剤を株元に撒いておくと予防できます。付いてしまったら園芸用の殺虫剤で防除します。

